

学習だより

第2号

令和6年5月1日発行

宇都宮市立陽北中学校
学習指導部

「学習だより」は、本校のホームページからご覧になれます。
携帯電話・スマートフォンから、QRコードを読み取ってご覧ください。



新緑の季節となりました。1年生は、入学式からまもなく一ヶ月がたとうとしています。学校生活には慣れたでしょうか。中学校での勉強は楽しいですか。これから部活動も始まり忙しい日常が続きますが、ここで「学習」についての確認をしたいと思います。

学校は、「学習する場」そして「公共の場」です。生徒の皆さん一人一人が、安心して自分の学力を伸ばすことができるように、学習の約束を守って、集中して授業に取り組んでいきましょう。

学力向上のためには、第一に「授業に集中して取り組む」こと、第二に「家庭学習の習慣を身に付ける」ことが大切です。ご家庭でもお子様に励ましの言葉かけや学習しやすい環境づくりなど、ご協力をよろしくお願いいたします。

★今年度の学習の重点目標★

学習の基盤となる態度や家庭学習(自主学習)習慣の育成と、対話的で深い学びを通した学力の向上

中学校の学習指導要領には、情報化・グローバル化の進展、人工知能(AI)の進化など、これから起こりうる予測困難な時代であっても、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現し、明るい未来を、共に創っていきたいという願いが込められています。学習指導要領でのキーワードは「主体的・対話的で深い学び」です。「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視していきます。授業中の具体的な姿として、

例えば、

- ・学習課題に対して、見通しをもって粘り強く取り組むこと
- ・自分の考えに根拠をあげながら話したり書いたりすること
- ・自分の考えと友達のことを比べて、よりよい考え方に気づいたり新しい発見をしたりすること
- ・自分の学びを振り返るとともに、学んだことを他の問題を解決する場面でも活用しようとする

また、人と人との関わりの中で、互いに学び合い、伸び伸びと力を発揮していくためには、思いやりを持って生活することが大切です。

- ・一人一人のちがいを認め、自分の考えだけでなく相手の考えも尊重すること
- ・授業中、間違った答えを言った人を笑ったり茶化したりせず、誰もが安心して学習できる雰囲気をつくること。
- ・互いのよさを認め、励まし合って、一緒に成長していこうとする温かい雰囲気をつくること

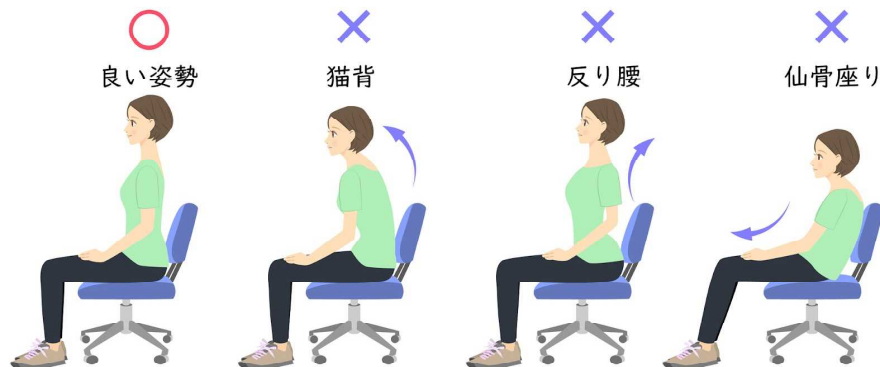
自分の努力の積み重ねが、自分自身を成長させます。1年後どのようになっていきたいか、自分の姿をイメージして、今年度の自分の目標をもち、一日一日を大切にしていきましょう。

【学習の約束】

- 1 チャイム3分前着席。着席したら教科書を見ておくことで、予習ができます。
- 2 きちんと「起立」「礼」「着席」、正しい姿勢で椅子にすわりましょう。【基本姿勢】
あいさつは「お願いします」「ありがとうございました」言葉が先、お辞儀は後。
- 3 指名されたら、「はい」と返事をし、はっきりとした声で発表しましょう。
- 4 授業中は私語をせず、集中して学習に取り組みましょう。
- 5 自分の意見をはっきりと発言し、友達の発表や先生の説明をしっかりと聞くようにしましょう。
- 6 忘れ物をなくし、提出物は期限を守って必ず提出するよう心がけましょう。
- 7 移動教室は休み時間のうちに完了できるようにしましょう。

【基本姿勢】

- 1 背もたれに背中をつけないようにいすに座る。
- 2 両足の底をピタリと床につける。
- 3 立っている時の腰のカーブを再現する。(骨盤を立てる感じ)
- 4 手のひらを上にして肩の力をぬいて足の付け根に置く。



<ポイント>

この姿勢は、体の軸をまっすぐにすることで、体幹を鍛え筋力とバランス感覚を養います。基本の姿勢は心が落ち着き、集中力がでてやる気が出ます。脳に酸素を取り入れやすくなり、脳が活性化します。朝の会や授業の始まりに基本姿勢を意識することで、学習に取り組む正しい体の姿勢と心構えをつくりましょう。

【家庭学習の習慣化に向けて】

- 1年生は、自主学習ノートを全員に1冊ずつ配付しました。毎日1ページ以上学習し、次の日に提出します。どんなことを学習したらよいかは、「家庭学習のすすめ」を参考にして、自分の力を伸ばすための効果的な学習を積み重ねていきましょう。
- 家に帰ってからの時間の使い方を工夫しましょう。勉強をしない日を作らないようにします。
- Chrome book (AI ドリル)も活用して、自分にあった学習方法を身に付けましょう。
- 各学年の平日の目標時間

1年生：1時間30分以上	2年生：2時間以上	3年生：2時間30分以上
--------------	-----------	--------------

目標時間は、その日の宿題や予習・復習をするのに必要だと思われる時間です。この時間だけ机に向かっていればよいということではありません。効率的に学習することで、これより短時間でも成果を上げることは可能です。

- 宿題や自主学習に使用する教科書等の学習用具、クロームブックは、きちんと持ち帰りましょう。また、学校に置いていってよい学習用具について確認し、必要以上の荷物の持ち帰りはやめましょう。